

教養講座 リレー講座「家庭教育と学校教育」	講師：水野 建雄ほか 4 名
	受講形態：来校・ライブ配信
	受講料：各 1,000 円（消費税込）
	講義時間・回数：各 90 分 1 回

|| **講座概要** 家庭教育、学校教育、そしてその連携について、5 人の教員が各々の専門分野の観点から論じます。

|| **講座番号・日程・内容**

1063	10月9日 (土)	【不登校・ひきこもりを考える】 小中学校の不登校生が年間 13 万人くらいで（09 年 8 月号「文部科学広報」より）、依然として減少する気配がない。非行少年の総数が 13 万 4000 人くらいで（09 年度「犯罪白書」より）、高校生も大学生も含む数字なので、非行少年より多くなったといえよう。そして社会参加せずに自宅にひきこもる青年は 80 から 120 万人位いると言われ、その中の 1-2 割が不登校から移行するという。誰もが不登校生に生り得る現代、その防止策と、そこから旅立つ方策について考えてみたい。
	13:00-14:30	
赤沼幸子 八洲学園大学特任教授。日本女子大学文学部国文学科卒。千葉県警婦人指導員・少年補導担当、法務省委嘱保護司、日本家庭教育学会常任理事等を歴任。長年、青少年の非行や引きこもり問題について従事してきました。		
1064	10月16日 (土)	【障害児の家庭教育と学校教育の接続】 先の大改正で「障害児の教育」の根拠法が「学校教育法」から「教育基本法」に格上げされ、就学前、卒業後の障害児者への教育の整備が進みだしたとともに、「特別支援教育」を行う学校と家庭との連携・接続が強く打ち出されるようになりました。そこで、平成 23 年より本格実施される新学習指導要領によって示される 具体的な「特別支援教育の学校・家庭・地域の連携」の姿を紹介してゆきます。併せて、家庭の場で行われる学校教育「訪問教育」についても紹介します。
	10:40-12:10	
鈴木啓之 八洲学園大学准教授。名古屋大学医学研究科、博士（医学）。生理学研究所、ハンブルグ大学生理学研究所、茨城大学情報処理センター、茨城県教育情報ネットワーク管理センターを経て現職。		
1065	10月16日 (土)	【子どもの自尊心を育む】 マザーテレサが民衆に対して最も戒めたのは、癪でも貧困でもなく、自分はこの世では何の価値もない存在だという無力感だったそうです。人間存在と関係の基本である、他者への尊敬と自分へ尊敬と相互承認の大切さについて考えていきます。
	13:00-14:30	
水野建雄 筑波大学哲学・思想学系教授を経て、現在八洲学園大学教授。筑波大学では人文学類と大学院研究科で西洋倫理思想や倫理学を担当してきました。そして八洲学園大学では倫理学概論や倫理的視点からの家庭教育に関する授業を担当しています。		
1066	10月21日 (木)	【子どもにやさしい学校を目指して】 子どもにとって家庭の次に経験する社会は学校です。学ぶことは人間としての社会性を身につけられる日常的な営みであり、学校とはその媒体であります。学校が子どもたちにとって大切な場所であることは周知の事実ですが、実際にはそうでないことも多々あります。今回の講座では、学校が子どもにとってやさしいものであるためにどうあるべきか、についてお話をします。
	13:00-14:30	
江田英里香 八洲学園大学専任講師。神戸大学大学院国際協力研究科博士前期課程修了。（特活）NGO 活動教育研究センター常任理事、（特活）映像記録常任理事、日本家庭教育学会常任理事、日本比較教育学会会員等。		
1067	10月31日 (日)	【こうすれば、家庭で子どもの規範意識が育つ】 子どもに規範意識を育てるには、こうしなければいけませんと、行為の注意をするよりも、家庭に子どもの心が落ち着く場をつくるのが大事です。その方法を解説します。
	13:00-14:30	
渡邊達生 八洲学園大学教授。昭和 25 年、大分県に生まれる。宮崎大学教育学部卒業。大分県公立小学校教諭、筑波大学附属小学校、筑波大学講師を経て、平成 16 年より現職。道徳教育、及び、子どもの心の教育について実践研究を続ける。子どもや親が家庭での生活を豊かにつづる「家族生き生きエッセー」（インターネット検索）を主催。文部科学省「心のノート」編集協力者委員。最近の著書『昔話と 52 のキーワードで学ぶ道徳の心』		

平成22年度『公開講座』申込書

受講講座	講座記号	受講講座名 <small>*単位認定講座で単位認定希望の方は✓</small>		受講方法 <small>*来校でYueシステムIDが不要な場合は✓</small>		受講料(税込)
				ライブ配信		円
				来校		
				ライブ配信		円
			来校			
登録料	申込者区分 <small>いづれかにをつけてください</small>	一般(3000円) *有効期間は5年間です				円
		一般(登録済み)	登録日	年	月	0 円
		八洲学園大学在学学生				
		八洲学園大学卒業生				
		八洲学園大学高等学校・八洲学園大学国際高等学校生徒				
		八洲学園大学教職員				
合計金額 *該当講座の受講料と登録料の合計金額を明記してください。						円
受講生情報(必須)	(フリガナ)お名前		性別		男性	
					女性	
	ご住所	〒 -				
	メールアドレス		携帯メールアドレス			
電話番号		FAX番号				
アンケート	生年月日	西暦		年	月	日(歳)
	ご職業	1.学生 2.会社員 3.団体職員・公務員 4.会社経営・自営 5.アルバイト・派遣社員 6.主婦・主夫 7.その他()				
	どんな分野の学習に興味をお持ちですか。	1.歴史・博物館 2.文章表現・創作 3.日本文学 4.伝統文化 5.家庭教育 6.学校教育 7.倫理 8.哲学 9.環境 10.外国語 11.NGO/NPO 12.経営 13.財務・金融 14.組織・人事 15.法律・法務 16.中小企業経営 17.MBA 18.資格取得()				
	本学の講座をどこで知りましたか。	1.本学ホームページ 2.インターネット(サイト名:) 3.友人・家族 4.ガイドブック(設置場所:) 5.車内広告 6.新聞(新聞) 7.その他()				

お申込方法
 【メール】上記項目を記載し、u-yue@yashima.ac.jp までお送り下さい。
 【FAX】この申込書にご記入頂き、045-324-6961 までお送りください。

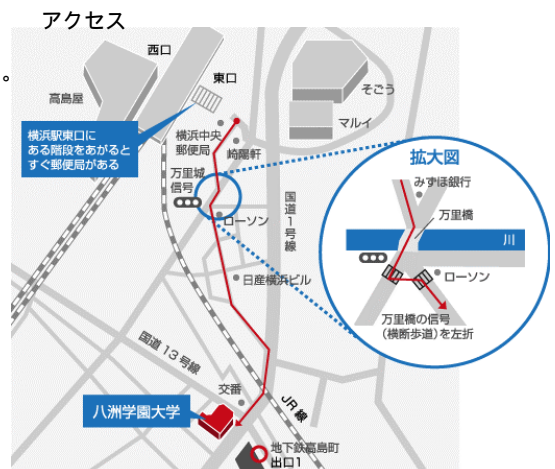
受講料納入
 メール又はFAXを送信後、受講料を申込者名義でお振込ください。
 振込先 (振込手数料はご負担下さい)
 三井住友銀行(普通預金)玉造(たまつくり)支店
 口座番号: 6551324
 口座名義: ガッコウホウジンヤシマガクエンダイガク

受講証
 入金確認後、お渡しいたします。
 【ライブ配信受講の方】IDとパスワードをメールにてご連絡致します。
 【来校して受講される方】初回来校時に事務局でお渡しします。

講座の申込受付
 【公開講座】各講座開始1週間前までにお申し込みください。

お問合せ先

八洲(やしま)学園大学 エクステンションセンター事務局
 電話(直通) 045-317-4401 FAX 045-324-6961
 〒220-0021神奈川県横浜市西区桜木町7-42 受付時間平日9:00-21:30 土日祝日9:00-17:00



横浜駅東口より徒歩10分
 横浜市営地下鉄「高島町」駅より徒歩1分。
 横浜高速鉄道みなとみらい線「新島」駅より徒歩5分
 京浜急行「戸部」駅より徒歩5分。